

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
【部門区分】第6部門第3区分  
【発行日】令和2年8月13日(2020.8.13)

【公開番号】特開2018-92589(P2018-92589A)  
【公開日】平成30年6月14日(2018.6.14)  
【年通号数】公開・登録公報2018-022  
【出願番号】特願2017-146721(P2017-146721)  
【国際特許分類】

G 0 6 Q 50/20 (2012.01)

【F I】

G 0 6 Q 50/20 3 0 0

【手続補正書】

【提出日】令和2年7月2日(2020.7.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

履修モデルに対する履修目標を記憶する記憶手段と通信可能な情報処理装置であって、履修科目の履修実績を取得する取得手段と、選択された履修モデルを受け付けるモデル受付手段と、前記受け付けた履修モデルに対応する履修科目の履修実績に基づいて、履修目標の達成状況を出力する出力制御手段と  
を備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項2】

前記出力制御手段は、選択済みの履修モデルの履修目標の達成状況を出力することを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項3】

前記出力制御手段は、選択済みの履修モデルの履修目標の達成状況と、前記受け付けた履修モデルの履修目標の達成状況とを対比して表示すべく出力することを特徴とする請求項1または2のいずれか1項に記載の情報処理装置。

【請求項4】

前記選択された履修モデルを、選択済みの履修モデルとして変更を受け付けるモデル変更受付手段を備える請求項1～3のいずれか1項に記載の情報処理装置。

【請求項5】

選択済みの履修モデルに対応する履修科目の履修実績に基づいて、選択済みの履修モデルの変更要否を判定する判定手段と、前記選択済みの履修モデルの変更が必要と判定された場合に、変更する履修モデルの候補を提示する候補提示手段と  
を備えることを特徴とする請求項1～4のいずれか1項に記載の情報処理装置。

【請求項6】

前記判定手段は、選択済みの履修モデルに対応する履修科目の履修実績と、履修にかかる経過期間とに基づいて、前記選択済みの履修モデルの変更要否を判定することを特徴とする請求項5に記載の情報処理装置。

【請求項7】

前記候補提示手段は、履修モデルの履修目標の達成状況に基づいて、変更する履修モデル

ルの候補を選出することを特徴とする請求項 5 または 6 に記載の情報処理装置。

【請求項 8】

履修モデルに対する履修目標を記憶する記憶手段と通信可能な情報処理装置であって、履修科目の履修実績を取得する取得手段と、履修モデルに対応する履修科目の履修実績による履修目標の達成状況に基づいて、選択を受け付ける履修モデルの候補を提示すべく出力する出力制御手段と  
を備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項 9】

前記履修モデルの候補から選択を受け付けることにより、当該選択された履修モデルに対応する履修科目の履修実績を出力する詳細出力制御手段を備えることを特徴とする請求項 8 に記載の情報処理装置

【請求項 10】

履修モデルに対する履修目標を記憶する記憶手段と通信可能な情報処理装置の制御方法であって、取得手段が、履修科目の履修実績を取得する取得ステップと、モデル受付手段が、選択された履修モデルを受け付けるモデル受付ステップと、出力制御手段が、前記受け付けた履修モデルに対応する履修科目の履修実績に基づいて、履修目標の達成状況を出力する出力制御ステップと  
を備えることを特徴とする情報処理装置の制御方法。

【請求項 11】

履修モデルに対する履修目標を記憶する記憶手段と通信可能な情報処理装置の制御方法であって、取得手段が、履修科目の履修実績を取得する取得ステップと、出力制御手段が、履修モデルに対応する履修科目の履修実績による履修目標の達成状況に基づいて、選択を受け付ける履修モデルの候補を提示すべく出力する出力制御ステップと  
を備えることを特徴とする情報処理装置の制御方法。

【請求項 12】

情報処理装置を、請求項 1 ~ 9 のいずれか 1 項に記載の手段として機能させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

そこで、本発明の目的は、履修実績に基づいて履修モデルの履修目標に対する達成状況を確認可能な仕組みを提供することである。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

本発明は、履修モデルに対する履修目標を記憶する記憶手段と通信可能な情報処理装置であって、履修科目の履修実績を取得する取得手段と、選択された履修モデルを受け付けるモデル受付手段と、前記受け付けた履修モデルに対応する履修科目の履修実績に基づいて、履修目標の達成状況を出力する出力制御手段とを備えることを特徴とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

本発明によれば、履修実績に基づいて履修モデルの履修目標に対する達成状況を確認することが可能になる。